

方上公民館だより

Katanokami



【発行所】
 徳島市方上公民館
 〒770-8032
 徳島市北山町下地1番地
 TEL&FAX 088-669-1745
 E-mail ktnkm1745@me.pikara.ne.jp

今後の公民館活動について その後

前号で、今実施している公民館活動はできるだけ存続の方向とお知らせしました。来年度(令和4年度)においては、今年度同様の運営方針で進めてまいります。

具体的には、運営委員会組織を中心にして、方上公民館独自の運営費と徳島市教育委員会からの管理運営費(名称は変更予定)により、様々な行事を実施してまいります。

最大の行事であります、「敬老会」をはじめ、4つの公民館主催教室、五月会や豆腐の会の皆さんと一緒に「ふれあい教室」や「すくらむ学級」、また成人式など、例年と変わりなく行うこととなります。

なお平行して、4年度からは、方上地域にコミュニティセンター設立の協議が進められていき、今後3年～5年の間でコミュニティセンター一元化へ移行してまいります。地域の方々のご意見を伺ってまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

館長 田中 稔

外観リニューアル!!

地域の皆様により一層親しまれるように、外観のリニューアルをいたしました。

安全と防犯のために外灯を設置いたしました。



目立つように以前より大きな看板に変更しました。

道路前の草木を伐採、明るくきれいな雰囲気になりました。

4年度の教室生を募集

募集開始は3月から(3年度の教室生も更新してください。)

申込用紙は公民館入り口

	教室名	開催曜日	開催時間	活動内容
公民館主催教室	太極拳教室	毎週 月曜日	13:00~15:00	講師による高齢者向け太極拳指導
	軽体操教室	毎週 水曜日	10:00~11:30	講師による高齢者向け体操指導
	卓球教室	毎週 木曜日	10:00~11:30	講師による高齢者向け卓球指導
	俳句教室	第1 火曜日 第3 土曜日	13:00~15:00	講師による俳句指導

いろいろな講座の紹介

	講座名	開催曜日	開催時間	活動内容
五月会主催	卓球同好会	毎週 火・金曜日	9:30~11:30	会員で卓球を楽しむ
	100歳体操	第1・3 火曜日	11:00~12:00	会員で運動を楽しむ
	舞踊部	毎週 金曜日	13:00~15:00	会員で舞踊を楽しむ
	睦の会	第1 木曜日	9:30~11:30	会員でカラオケを楽しむ
豆腐の会主催	豆腐づくりの会	毎週 金曜日	8:30~12:00	豆腐づくりを楽しむ(費用自己負担)

五月会や豆腐の会に入会して活動してください。

	シルバーサロン	毎週 月水木	9:00~10:30	ヘルストロンなどの健康器具利用 使用料1回50円
--	---------	--------	------------	-----------------------------

地域住民の方ならだれでもできます。

ふれあい広場

～小学校3年生の豆腐作り見学～

今年で7年目となる「すくむ学級」主催の豆腐作り見学を10月15日に行いました。今年は、小学校の総合的な学習の時間に『地域の名人に学ぼう』として、豆腐づくりの見学を位置づけてくださいました。事前の打ち合わせも綿密に行い、学習資料としてのレジメも公民館で用意しました。できあがりの豆腐の試食も復活し、豆腐ができる工程を興味深く見学していました。

今後も、小学校の授業に関連付けさせてもらい地域交流をしていきます。



こどもに配布したレジメ



見学前の説明風景



見学風景

成人式のお知らせ



日時:令和4年1月9日(日)
受付/午前9時30分～ 開会/10時～
場所:徳島市丈六コミュニティセンター(丈六公民館)
徳島市丈六町八万免14 ☎088-645-2182
その他:該当者の方には、すでに案内状を発送していますが、
方上小学校出身で、現住所が他地域の方は、方上公民館
からの案内状が届きません。
下記へお問い合わせください。
●方上公民館(☎088-669-1745)

◆人口と世帯数◆ ()は昨年比 R3.11.1 現在

	人口	世帯数
大谷	1,423 (-27)	616 (- 3)
方上	1,319 (+ 7)	519 (+ 5)
北山	724 (+ 3)	290 (+ 1)
合計	3,466 (-17)	1,425 (+ 3)

資料:徳島市情報推進課

俳句教室 会員作品集

コンバイン白鷺三羽連れてくる……………(ひらり)

風と来る列車の遠音秋の暮……………(戸崎アケミ)

栗の毬心の底が見えぬまま……………(林祥子)

冬の日や愛のことばを残し逝く……………(日下静代)

戯言を聞く耳なでる北の風……………(神ひろし)

葉隠れの里に聞来る鹿の恋……………(ふなとがわたく)

編集後記

公民館の鍵の管理を引き受けて五十年になります。その間にはいろいろな事がありました。その中のひとつに、その当時は選挙前が来ると、各政党の下部組織が公民館を借りての小さい集会を開く傾向がありました。

△△党のその集会も終了し、私のところに鍵が返ってくれば、それで一軒落着くというものでしたが、集会の地元責任者が公民館の鍵を持ったまま、翌日の午後が過ぎても返却が無い事態となりました。ご自宅に電話しても不通でした。(現在のように携帯電話が普及している時代ではなかった)仕方なく、次に公民館を使用する予定の方には、館長から鍵を借りて当座を凌ぎました。

その地元の責任者は以前にも同じ行為がありその時は注意で済ませましたが、ふとテレビニュースを見ると「○○さんの無実を…」と支援者の一人として画面に写っているではありませんか。支援が重要だったとしても、鍵の返却を忘れたという無責任さに腹が立ちました。その後、鍵の返却に来たときに、つい厳しく言ってしまいました。「こんな行為を繰り返すと、公民館をお貸しすることはできませんよ。」と…。

後日、館長から「管理の市役所から連絡があって、△△党から貴方の対応について抗議があったが、何かあったの？」と尋ねられたので、事細かく事情を話すと、「わかった。貴方のことを信じます。これからも責務を果たしてください。」との言葉をいただきました。要するに△△党の地元責任者は、自分のことは何も言わず、私の対応が悪いと上層部に申告したのでしょう。その方は、しばらくして地元から立ち去りました。出世でもされたのでしょうか。数十年経た今でも、嫌な思い出として、心に残っています。

現在も鍵の管理をしている私ですが、永すぎるかもしれませんね……。

《すすむ》



方上公民館だより

●編集委員●
委員長/米澤 進
委員/鷲野 良文
田中 稔
佐藤 靖彦